



発行 桜木公民館 徳山市城丘2-4-21 TEL 28-5973、FAX 29-0788

# 火の用心《寒い冬・年末》は火災多発時期。

寒い冬は、火気を多く使う時期。加えて年末の気忙しい日々の中で、平常の注意心も粗雑になり勝ちで、火の魔が襲い来るに好条件の極みです。

火災は殆どが「人災」で「消したつもり」「消えなはず」がとんでもない大火災につながります。

何よりも大切なのは、言葉で理解するのではなく「みんなが実行」することです。

火災発生の原因にも種々ありますが、ここでは家庭で多い火災の中で3つのポイントをあげておきます。

## 火の用心の3ポイント

- ① 寝たばこ、たばこの投げ捨て厳禁。 寝床での喫煙は、寝具と一緒に自分自身焼く。決められた場所以外では喫煙しない。
- ② 天ぷらを揚げる時は、どんな理由があっても、その場を離れない。必ず火を消して離れる。炎を小さくして離れても火事になると思え。(ess度程度で自然発火する)
- ③ ストープに、燃えやすい物を近付けない。カーテンが近くにあって、ストープの上に洗濯物が乾してあるのは火事の元。

## 予告

- ① 年末クリン作戦(町内大掃除) 十二月十九日(日) 自治会長の指示による。
  - ② 御来迎(とおの山、新春ふれあい初登山) 新年元旦(御来迎時刻 七時二十分頃)
- 詳細は別途お知らせ。



公民館の部分増築工事が十二月から着工になりました。工事中の館の部分使用制限やその他色々の注意事項を、工程に併せて研究し、詳細を別途通知のほか、講座運営者への説明会も行いますので御理解を願います。

## 編集後記

◆今年も、はや師走か...と年末近くなる度に、「悔い」に満ちた感慨を繰返す愚か者であるが、「年が新しくなれば心も新しく、心が改まれば、めでたいのダ」と、すぐオッチョコ心で変身奮起するところが戯言子たる所以なり。◆「日々は新なれば、即、是好日」の先賢の言がある。昨日も今日も、照る日曇る日、自然天地の動きに何も変わりはないが、自分の心が新しく改まれば何もかも皆新しい(はずダ)。◆年の始めに限らず、一日の始めの朝も同じで、朝の清新な、新しく改まった心には全ての事物が新しく、是また、目出たいのダ。◆昨日は昨日、今日は今日の風が吹き新しい運が開けるだろうと、◆「毎日が新しい出発ダ」と創意して老頭に叩き込み、毎日明るく元気に(日々是好日)を忠実に実践するべく、今、心気一転の戯言子である。

## 万役山(まんにやく山)史跡記念碑

この石碑は、藩政時代に秋毛利(本)藩と徳山毛利(支)藩との対立の結果、「徳山藩お取り潰し」の処置を受けた大事件発端となった「万役山事件発祥の地」を示す大事なもので、徳山地方郷土史研究会により、平成5年9月に建立されたものである。  
●正徳5年(1715年)、徳山藩三代藩主のとき、秋本藩領地(当時西久米村一帯)の農民が、萬の尾山(通称万役山)の松の木を一本切り取ったのを見つけた徳山藩の山役人が、その農民を斬り殺すという事件が発生した。●この事件から、万役山が秋領か徳山領かの領地争いとなり、双方が我領地と主張してゆずらず、双方の領民まで大騒動の状況となったので、秋藩主は本藩の権威上「支藩が本家に対して反抗非礼あり」として江戸幕府に徳山藩に対する処置を請願した。●幕府の処置は厳しく「徳山藩を取り潰し改易」の裁定となった。(後に、徳山藩士の主家再興の誠意努力が江戸幕府の心を動かし、享保4年(1719年)5月、徳山藩は再興された)

【桜木地区コミュニティ推進協議会】

徳山郷土史研究会が、桜木地区の歴史を伝える意味を込めて、地区に史跡記念碑の由緒を建てました。



説明看板の位置

今を去る二百六十年の昔、徳山毛利藩と宗家である秋毛利藩との間の根の深い争い事の結果、徳山毛利藩が江戸幕府から「徳山藩お取り潰し改易」という極めて酷しい措置を受けた。これが所謂「万役山事件」で、その事件の発端である領地侵犯に絡む農民殺傷事件の史跡を示す大事な記念碑である。  
●この史跡の史実については別途に「桜木ふるさと探報続編」を作成中で、年内には発行する予定です(公民館)

**豊かなふれあい  
明るいふるさと**

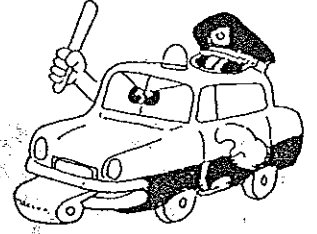
豊かな自然の中で育まれて  
いる私たち。同和問題を解決し、  
差別のない明るい社会を築くた  
めに、一人ひとりの出会いを大  
切にしたい。

そんな願いを  
こめて

本年度の県同和対策推進強調  
旬間に係わる、標語募集に応募  
した周陽中学校生徒の多くの作  
品の中から、同校より推薦して  
頂いた標語を紹介します。

- ★生涯学習ふるさとづくり市民大会
- ★青少年健全育成・誓書・十周年記念
- ★市長から感謝状贈呈(地区から二氏)
- 十一月十三日の
- 社会教育功勞
- 貞弘拾一氏
- (桜木3丁目)
- 青少年健全育成功勞
- 上野正春氏
- (城ヶ丘3丁目)

**交通事故 遭わず起すは安全に**  
公民館からの  
交通安全提言



最近の「交通死亡事故」の  
多発ふりは、なんとも凄まじ  
い有様で、事故多発警報が続  
けざまに発令され、関係機関  
の総力を挙げての防止努力に  
も係わらず、事故の断え間が  
ない。加害側や自損に共通す  
る運転ふりは、無茶、無理、

無謀運転の結果ではないのか  
。「運転中は脇見をするな」  
「スピードを出すな」...は  
車運転の常識である  
およそ車と名が付く機械を  
は、間違えば「即凶器」とな  
る物であることを、ベルトの  
締めと同時に胸に叩き込め。

- ※※※【言語道断】※※※
- ※★シートベルトは締めず、※
- ※くわえ煙草で横着運転。※
- ※★夜間無灯火の自転車。※
- ※★赤信号の横断歩道を平気※
- ※で渡る横着歩行者。※
- ※★赤信号なのにスピードを※
- ※上げて突っ走る無法者。※
- ※※【事故仕掛け人】※※

**“花”育苗同好会の今年の実績**

桜木育苗同好会は、毎年四季それぞ  
れの花を、その都度の土壌づくりから  
始め、数多くの手間をかけ、丹精こめた  
花苗を地区11自治会ほか各方面に配付  
されていますが、年末に当り地区の皆  
さんに今年中の実績をお知らせすると  
ともに、育苗同好会に感謝の意を表し  
たいと存じます。

花の種別	数量(本)
サルビア	7,500
マリーゴールド	4,500
葉牡丹(山牡丹)	5,300
きんせんか	200
パンジー	育苗中 新年に配付

**秋季国体(東四国国体)ニュース**

**田中 淳選手(城3)大健闘**

去る10月に、東  
四国(徳島、香川)秋  
季国体で、山口県バ  
レー男子チームが、  
準優勝の成績に輝い  
た。  
このチームの選手  
に城ヶ丘3丁目居住  
の、田中 淳さんが  
出場され、県チーム

**山口県男子バレー 準優勝に貢献**

のチームリーダー、  
又、エースアタッカ  
ーとして大活躍され  
、山口県に見事な成  
績をもたらしたのも  
であり、慶祝にあた  
り、  
「★城3自治会長さん  
から情報提供」

**〔3年〕**

- ☆語り合う 心に広がる みんなの輪。
- ☆手をつなぎ みんな仲良く かたりあい。
- ☆偏見をなくせば見える 明るい未来。
- \*久田 美和子 (桜木2丁目2-7)
- \*川田 幸法 (瀬戸見町9-5-20)
- \*尾崎 奈歩 (周陽2丁目2-20)

**〔2年〕**

- ☆笑顔が浮かぶ 明るい社会。
- ☆人権を守る人々 よい見本。
- ☆差別をなくす これが平和の 第一歩。
- \*堺 公谷 佳奈 (城ヶ丘3丁目10-14)
- \*藤井 朋之 (平原町3620)
- \*中本 真敬 (城ヶ丘1丁目7-28)

**〔1年〕**

- ☆認め合う 心と心が 未来を開く。(山口県入賞作品)
- ☆地球は一つ 差別しないで 明るい社会。
- ☆私たちの心のとびらひらいてみよう。
- \*山本 恵 (桜木1丁目3-42)
- \*竹重 まどか (平原町8-30)
- \*田村 祐介 (周陽2丁目7-2-308)